

(様式1)

## 公募型プロポーザル現地説明会参加申込書

大阪市経済戦略局企画総務部総務課（調達） 宛て

〔 TEL : 06-6615-3719  
メール : [keisen-keiyaku@city.osaka.lg.jp](mailto:keisen-keiyaku@city.osaka.lg.jp) 〕

案件名称：泉布観・旧桜宮公会堂・泉布観地区保存活用計画(仮称) 作成支援及び  
検討調査等業務委託

次のとおり現地説明会への参加を申込みます。

事業者名	
所在地	
参加者名 (1事業者〇名まで)	
連絡先等	担当者氏名： 部署名等： 電話番号： e-mail：

**申込締切：令和7年4月18日（金）午後5時**

### <現地説明会>

開催日時：午前10時から午後5時までの間で1者あたり約1時間（予定）

集合場所：泉布観前

大阪市北区天満橋1丁目1番1号

※ 現地説明会では質問等は一切受け付けません。質問は、様式2にてご提出ください。

（質問受付期限：令和7年4月30日（水）午後5時まで）

※ 本参加申込書を送付後は必ず電話確認を行ってください。

## 質 問 書

大阪市経済戦略局企画総務部総務課（調達） 宛て

〔 TEL : 06-6615-3719  
メール : [keisen-keiyaku@city.osaka.lg.jp](mailto:keisen-keiyaku@city.osaka.lg.jp) 〕

案件名称：泉布観・旧桜宮公会堂・泉布観地区保存活用計画(仮称)  
作成支援及び検討調査等業務委託

質問事項	内 容

- ※ 質問事項については、「〇〇〇について」などと記載してください。
- ※ 内容については、質問事項の内容についてわかりやすく詳しく記載してください。
- ※ 質問書は、持参のほかEメールによる提出を可とするが、Eメールを送信後は必ず電話確認を行うこと。電話確認を行わなかった場合は、質問に回答できないことがある。

**提出期限：4月30日（水）午後5時**

公募型プロポーザル参加申請書（単独法人等用）

令和 年 月 日

大阪市経済戦略局長 様

住所又は事務所所在地

(フリガナ)  
商号又は名称

氏名又は代表者氏名

大阪市入札参加資格承認番号

--	--	--	--	--	--

次の案件にかかる公募型プロポーザルに参加したいので、別紙の資料を添えて申請します。  
なお、この申請書及び添付資料の記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 案件名称

泉布観・旧桜宮公会堂・泉布観地区保存活用計画(仮称)作成支援及び検討調査等業務委託

2 提出資料

- (ア) 公募型プロポーザル参加申請書（様式3-1 [本様式]）
- (イ) 公募型プロポーザル参加申請にかかる誓約書（様式5）
- (ウ) 平成27年度以降、国庫補助事業で文化庁指導のもと国指定文化財建造物又は国指定史跡の保存活用計画作成支援にかかる契約履行実績（ただし、履行中のものを除く。）を有することがわかる契約書及び業務内容がわかる仕様書等の写し。
- (エ) 管理技術者及び主任技術者（兼務可能）に求める下記要件の証明書類
  - ・ 建築士法に基づく構造設計一級建築士、又は建築士法に基づく一級建築士免許取得後に建築士法施行規則に基づく実務の経験を5年以上有する者（資格証明書類の写し、技術者の経歴書等）
  - ・ 過去15年間（平成22年度から令和6年度まで）で文化財保護法に規定する重要文化財の建造物（組積造）の耐震補強設計業務において1件以上の実績を有する者（技術者の経歴書等）
- (オ) 照査技術者に求める下記要件の証明書類
  - ・ 文化財建造物修理主任技術者（文化庁主催の当該技術者講習会普通コース又は上級コースの課程を修了した者）（修了証明書類の写し等）
  - ・ 過去15年間（平成22年度から令和6年度まで）で文化財保護法に規定する重要文化財の建造物（組積造）の耐震補強設計業務において1件以上の実績を有する者（技術者の経歴書等）
- (カ) 使用印鑑届（様式6）
- (キ) 印鑑証明書【申請時点で発行から3ヵ月以内のもの：原本】
- (ク) 事業概要（パンフレット等事業者の業務内容がわかるもの）
- (ケ) 履歴事項全部証明書（その他の団体等で法人登記がない場合は、定款その他の規約）

【申請時点で発行から3ヵ月以内のもの：写し可】

- (コ) 直近1ヵ年分の本店所在地の市町村民税（東京都の場合は法人住民税）の納税証明書

【申請時点で発行から3ヵ月以内のもの：写し可】

- (サ) 消費税及び地方消費税の納税証明書（納税証明書その3（その3の2、その3の3でも可））【申請時点で発行から3ヵ月以内のもの：写し可】

- (シ) 直近1ヵ年分の貸借対照表及び損益計算書（写し）

ただし、会社設立1年未満のため当該資料がない等の場合は、その旨を記載した理由書（様式自由）

※(コ)及び(サ)は、「未納の額が無いことがわかるもの」であること。ただし、会社設立1年未満のため納税証明書が発行されない等の場合は、その旨を記載した理由書（様式自由）を提出すること。

※(カ)～(シ)は、参加申請時点において、本市入札参加有資格者名簿に登録のある者については省略できるものとする（様式3-1に承認番号を記載すること）。

### 3 連絡先

所属部署名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

FAX番号 \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

公募型プロポーザル参加申請書（共同事業体用）

令和 年 月 日

大阪市経済戦略局長 様

(フリガナ)  
共同事業体名称

(代表構成員)

住所又は事務所所在地

(フリガナ)  
商号又は名称

氏名又は代表者氏名

次の案件にかかる公募型プロポーザルに参加したいので、別紙の資料を添えて申請します。  
なお、この申請書及び添付資料の記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 案件名称

泉布観・旧桜宮公会堂・泉布観地区保存活用計画(仮称)作成支援及び検討調査等業務委託

2 提出資料

- (ア) 公募型プロポーザル参加申請書（様式3-2 [本様式]）
- (イ) 共同事業体届出書兼委任状（様式4）
- (ウ) 公募型プロポーザル参加申請にかかる誓約書（様式5）
- (エ) 平成27年度以降、国庫補助事業で文化庁指導のもと国指定文化財建造物又は国指定史跡の保存活用計画作成支援にかかる契約履行実績（ただし、履行中のものを除く。）を有することがわかる契約書及び業務内容がわかる仕様書等の写し。
- (オ) 管理技術者及び主任技術者（兼務可能）に求める下記要件の証明書類
  - ・ 建築士法に基づく構造設計一級建築士、又は建築士法に基づく一級建築士免許取得後に建築士法施行規則に基づく実務の経験を5年以上有する者（資格証明書等の写し、技術者の経歴書等）
  - ・ 過去15年間（平成22年度から令和6年度まで）で文化財保護法に規定する重要文化財の建造物（組積造）の耐震補強設計業務において1件以上の実績を有する者（技術者の経歴書等）
- (カ) 照査技術者に求める下記要件の証明書類
  - ・ 文化財建造物修理主任技術者（文化庁主催の当該技術者講習会普通コース又は上級コースの課程を修了した者）（修了証明書等の写し等）
  - ・ 過去15年間（平成22年度から令和6年度まで）で文化財保護法に規定する重要文化財の建造物（組積造）の耐震補強設計業務において1件以上の実績を有する者（技術者の経歴書等）
- (キ) 使用印鑑届（様式6） ※代表構成員のみ
- (ク) 印鑑証明書【申請時点で発行から3ヵ月以内のもの：原本】 ※代表構成員のみ
- (ケ) 事業概要（パンフレット等事業者の業務内容が分かるもの）

- (コ) 履歴事項全部証明書（その他の団体等で法人登記がない場合は、定款その他の規約）  
【申請時点で発行から3ヵ月以内のもの：写し可】
- (カ) 直近1ヵ年分の本店所在地の市町村民税（東京都の場合は法人住民税）の納税証明書  
【申請時点で発行から3ヵ月以内のもの：写し可】
- (キ) 消費税及び地方消費税の納税証明書（納税証明書その3（その3の2、その3の3でも可））【申請時点で発行から3ヵ月以内のもの：写し可】
- (ク) 直近1ヵ年分の貸借対照表及び損益計算書（写し）  
ただし、会社設立1年未満のため当該資料がない等の場合は、その旨を記載した理由書（様式自由）
- (ケ) 共同事業体協定書（写し）【構成員の役割分担及び活動割合が詳細かつ明確に記載されているもの】
  - ※ (ウ)及び(ケ)～(ス)は、構成員となる全ての事業者について提出すること。
  - ※ (サ)及び(シ)は、「未納の額が無いことがわかるもの」であること。ただし、会社設立1年未満のため納税証明書が発行されない等の場合は、その旨を記載した理由書(様式自由)を提出すること。
  - ※ (キ)～(ス)は、参加申請時点において、本市入札参加有資格者名簿に登録のある者については省略できるものとする(様式4に承認番号を記載すること)。

### 3 連絡先

所属部署名 _____	氏 名 _____
電話番号 _____	FAX番号 _____
E-mail _____	

## 共同事業体届出書兼委任状

令和 年 月 日

大阪市経済戦略局長 様

共同事業体名称						
代表構成員						
所在地						
商号又は名称						
代表者職氏名	印					
大阪市入札参加資格承認番号	<input type="text"/>					
構成員 1						
所在地						
商号又は名称						
代表者職氏名	印					
大阪市入札参加資格承認番号	<input type="text"/>					
構成員 2						
所在地						
商号又は名称						
代表者職氏名	印					
大阪市入札参加資格承認番号	<input type="text"/>					

泉布観・旧桜宮公会堂・泉布観地区保存活用計画(仮称)作成支援及び検討調査等業務委託の公募型プロポーザルに参加するため、以上のとおり共同事業体を結成し、以下の権限を代表構成員に委任します。

なお、代表構成員は各構成員を取りまとめ、公募型プロポーザル参加にかかる一切の責任を負うとともに、受注者に選定された場合は、業務の遂行及びこれに伴い当共同事業体が負担する債務の履行に関し、一切の責任を負うものとします。

## (委任事項)

- 1 公募型プロポーザルの参加申請に関する事項
- 2 契約の締結に関する事項
- 3 経費の請求受領に関する事項
- 4 その他応募に必要な事項

※共同事業体の構成団体の数が3者を超える場合は、本様式に準じて様式を作成してください。

(様式5)

## 公募型プロポーザル参加申請にかかる誓約書

令和 年 月 日

大阪市経済戦略局長 様

住所又は事務所所在地

商号又は名称

氏名又は代表者氏名

印

泉布観・旧桜宮公会堂・泉布観地区保存活用計画(仮称)作成支援及び検討調査等業務委託の公募型プロポーザル参加申請を行うにあたり、次に掲げる事項を誓約します。

### (誓約事項)

- ・地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- ・直近1ヵ年において、本店所在地の市町村民税（東京都の場合は法人住民税）、消費税及び地方消費税を完納していること。
- ・企画提案時において、大阪市競争入札参加停止措置要綱に基づく停止措置を受けていないこと。
- ・大阪市契約関係暴力団排除措置要綱に基づく入札等除外措置を受けていないこと。
- ・参加申請書の提出時点において、会社更生法に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされた者でないこと。
- ・平成27年度以降、国庫補助事業で文化庁指導のもと国指定文化財建造物又は国指定史跡の保存活用計画作成支援にかかる契約履行実績（ただし、履行中のものを除く。）を有すること。
- ・以下の要件を満たす技術者を業務実施体制に配置できること（管理技術者と主任技術者は兼任可）

#### ①管理技術者及び主任技術者

次のいずれにも該当すること。

- ・建築士法に基づく構造設計一級建築士、又は建築士法に基づく一級建築士免許取得後に建築士法施行規則に基づく実務の経験を5年以上有する者
- ・過去15年間（平成22年度から令和6年度まで）で文化財保護法に規定する重要文化財の建造物（組積造）の耐震補強設計業務において1件以上の実績を有する者

#### ②照査技術者

次のいずれにも該当すること。

- ・文化財建造物修理主任技術者（文化庁主催の当該技術者講習会普通コース又は上級コースの課程を修了した者）
- ・過去15年間（平成22年度から令和6年度まで）で文化財保護法に規定する重要文化財の建造物（組積造）の耐震補強設計業務において1件以上の実績を有する者
- ・2つ以上の事業者が共同事業体を結成して申請する場合は、上記に加え、次の事項も誓約すること。
  - （1）構成員は、共同事業体の代表者となる事業者を決め、代表者は、全体の意思決定、管理運営等に全ての責任を持つこと。なお、代表者は、業務の遂行に責任を持つことのできる事業者であること。
  - （2）参加申請以後における、代表者及び構成員の変更は原則として認めない。
  - （3）代表者とならない構成員にあつては、代表者に代表権を委任する旨が記載されている委任状を提出すること。
  - （4）参加申請時に共同事業体の協定書の写しを併せて提出すること。なお、協定書には、構成員の役割分担及び活動割合が詳細かつ明確に記載されていること。
  - （5）単独で参加した事業者は、共同事業体の構成員となることはできない。
  - （6）各構成員は、複数の共同事業体の構成員となることはできない。
- ・本誓約事項に相違があつた場合は、公募型プロポーザル参加資格を取り消されても異議申立てを行わないこと。

## 使用印鑑届

住所又は本店所在地			
フリガナ			
商号又は名称			
フリガナ			
氏名又は代表者氏名			
支店又は営業所所在地			
フリガナ			
契約上の受任者 (役職氏名)			
電話番号			
押印欄	<table border="1"><tr><td>実印</td></tr><tr><td></td></tr></table> <p>法務局・市区町村長の証明した代表者・本人の印鑑</p>	実印	
	実印		
<table border="1"><tr><td>使用印</td></tr><tr><td></td></tr></table> <p>社印は使用しないこと (役職名又は氏名等が表示されたものに限る)</p>	使用印		
使用印			

使用印は、泉布観・旧桜宮公会堂・泉布観地区保存活用計画(仮称)作成支援及び検討調査等業務委託の公募型プロポーザル参加申請にかかる誓約、契約の締結・変更・解除並びに事業にかかる各種報告及び申請・届出に使用します。

## 公募型プロポーザル企画提案書（単独法人等用）

令和 年 月 日

大阪市経済戦略局長 様

住所又は事務所所在地

(フリガナ)  
商号又は名称

氏名又は代表者氏名

次の案件にかかる公募型プロポーザルの企画提案にかかり、関係書類を添えて提出します。

### 記

#### 1 案件名称

泉布観・旧桜宮公会堂・泉布観地区保存活用計画(仮称)作成支援及び検討調査等業務委託

#### 2 関係書類

(ア) 公募型プロポーザル企画提案書（様式7-1 [本様式]）

(イ) 以下の項目が記載された提案書（A4判両面印刷30ページまで（表紙や目次も制限ページ数を含む。）で作成することとし、用紙の向きは縦又は横のいずれかで統一のうえ、ページ番号を付すること。図等の使用も可とするが、主要な文字の大きさ（ポイント数）は11ポイント以上とする。

①本業務に対する考え方、実施方針

②本業務の実施方法、手法、スケジュール等

③本業務にかかる実施体制

④対象文化財の特性・特徴を踏まえ、保存活用計画において特に重要視する項目及び当該項目にかかる業務の具体的な進め方

⑤対象文化財の特性・特徴及び既往調査結果を踏まえた調査内容など、耐震診断・補強案作成にかかる業務の具体的な進め方

(ウ) 業務実績調書（任意様式）

(エ) 提案見積及び積算根拠（任意様式）

① 仕様書6（1）、（2）ア、（2）ウのうち泉布観地区部分、それに伴う（3）・（4）、（5）

② 仕様書6（2）イのうち泉布観部分、それに伴う（3）・（4）、（5）

③ 仕様書6（2）イのうち泉布観煉瓦倉庫部分、（2）ウのうち泉布観煉瓦倉庫部分、それに伴う（3）・（4）、（5）

## 公募型プロポーザル企画提案書（共同事業体用）

令和 年 月 日

大阪市経済戦略局長 様

住所又は事務所所在地

(フリガナ)  
商号又は名称

氏名又は代表者氏名

次の案件にかかる公募型プロポーザルの企画提案にかかり、関係書類を添えて提出します。

### 記

#### 1 案件名称

泉布観・旧桜宮公会堂・泉布観地区保存活用計画(仮称)作成支援及び検討調査等業務委託

#### 2 関係書類

(ア) 公募型プロポーザル企画提案書（様式7-2 [本様式]）

(イ) 以下の項目が記載された提案書（A4判両面印刷30ページまで（表紙や目次も制限ページ数を含む。）で作成することとし、用紙の向きは縦又は横のいずれかで統一のうえ、ページ番号を付すること。図等の使用も可とするが、主要な文字の大きさ（ポイント数）は11ポイント以上とする。

①本業務に対する考え方、実施方針

②本業務の実施方法、手法、スケジュール等

③本業務にかかる実施体制

④対象文化財の特性・特徴を踏まえ、保存活用計画において特に重要視する項目及び当該項目にかかる業務の具体的な進め方

⑤対象文化財の特性・特徴及び既往調査結果を踏まえた調査内容など、耐震診断・補強案作成にかかる業務の具体的な進め方

(ウ) 業務実績調書（任意様式）

(エ) 提案見積及び積算根拠（任意様式）

① 仕様書6（1）、（2）ア、（2）ウのうち泉布観地区部分、それに伴う（3）・（4）、（5）

② 仕様書6（2）イのうち泉布観部分、それに伴う（3）・（4）、（5）

③ 仕様書6（2）イのうち泉布観煉瓦倉庫部分、（2）ウのうち泉布観煉瓦倉庫部分、それに伴う（3）・（4）、（5）